

The 29th Aichi Figure Skating Competition
兼 第28回愛知県中学生スケート競技会
兼 令和元年度 第8回愛知県高等学校スケート競技会
兼 第75回国民体育大会冬季大会スケート競技会愛知県代表選手選考会
兼 第68回三笠宮賜杯中部日本スケート競技大会 愛知県代表選手選考会

要 項

- 1 主催・主管 愛知県スケート連盟
- 2 後 援 名古屋市教育委員会（公財）愛知県スポーツ協会（公財）名古屋市教育スポーツ協会
中日新聞社
- 3 期 間 令和元年12月5日（木）～12月8日（日）
- 4 会 場 日本ガイシアリーナ アイスリンク（屋内人工氷 60m×30m）
〒457-0833 名古屋市南区東又兵衛町5-1-5 052-614-6211
- 5 日 程 令和元年12月 5日（木） 17:00-23:00 開会式・抽選・公式練習
令和元年12月 6日（金） 7:00-22:00 公式練習・競技・表彰
令和元年12月 7日（土） 7:00-22:00 公式練習・競技・表彰
令和元年12月 8日（日） 7:00-21:30 公式練習・競技・表彰・閉会式
- 6 競技種目 別記のとおり。 男女シングル・スケーティング、ペア・スケーティング、
アイスダンス・シンクロナイズド・スケーティング
- 7 競技課題 別記のとおり。
- 8 競技規程 国際スケート連盟規程、愛知県スケート連盟規程による。
- 9 参加資格 ①2019年11月5日現在、公益財団法人日本スケート連盟登録競技者である者及び、追加登録が認められた者。または特別に参加を認めた者。
②申込み締切日において、所定クラスのバッジテスト級を有する者。（ノービスクラスは見込み級可）
③競技会当日において、スケート競技を対象に含む傷害保険と賠償責任保険に加入している者。
- 10 表 彰 各クラス1位～3位の入賞者に賞状とメダルを授与。
ただし上記のほか、10～15名の参加の場合は4位～6位に賞状を授与。
16名以上の参加の場合は4位～8位に賞状を授与。
- 11 申込み方法 日本スケート連盟のホームページより、競技会大会申し込みサイトからオンラインで申し込みを
するとこ。（申し込み期間10月9日（水）～11月5日（火）
<https://www.skatingjapan.jp/myac/>より、各自で申込みフォームに入力をし、申し込み下さい。
写真は11月6日までにオンライン申込みサイトからアップロードしてください。
予定要素は12月1日までに登録すること。
・全国中学生大会・全国高校選手権大会への出場を希望する選手は、必ずジュニア選手権に申
込むこと（予選会に出場しなかった者は本大会には出場できない。正し、日本代表として国際
大会に派遣中の選手は除く）
・国体・三笠宮賜杯への出場を希望する選手は、必ず選手権に申込むこと（選考は選考基準に
準ずる）
- 12 参加料 シングル1名 12,000円 ペア・アイスダンス1組 12,000円
シンクロ1名 5,000円 選手権/ジュニア選手権の2カテゴリー 1名 15,000円
参加料の振込み先：中京銀行 大江支店 普通預金1116863「愛知県スケート連盟フィギュア競技部」
- 13 申込締切日 11月5日（火）
- 14 音 楽 CDに限る。
- 15 そ の 他 1) 競技中の事故等については応急処置をいたしますが、その責任は負いません。
2) 入場は無料（1階エリアへの入場はIDカードが必要です）
3) 観客席・リンクサイドでの写真撮影およびVTR撮影は禁止いたします。 ※大会実行委員会が許可した者を除く
4) 問い合わせ先 フィギュア委員長 久野千嘉子まで asufsp@yahoo.co.jp

The 29th Aichi Figure Skating Competition

【競技課題】

シングル・スケートイング

性別	クラス	参加資格		時間	課題
男子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	ISUシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	5級以上		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	4級以上 (見込み級含)	2006年7月1日～2009年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	3級以上 (見込み級含)	2008年7月1日～2011年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	4級クラス	4級		3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記1
	1級クラス	1級		1分	別記2
	初級クラス	初級以下		1分	別記3

性別	クラス	参加資格		時間	課題
女子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	ISUシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	6級以上		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	6級以上 (見込み級含)	2006年7月1日～2009年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	5級以上 (見込み級含)	2008年7月1日～2011年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	5級クラス	5級		2分40秒±10秒	ISUジュニア課題 ショートプログラム ※アクセルジャンプはシングル可
	4級クラス	4級		3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記1
	1級クラス	1級		1分	別記2
	初級クラス	初級以下		1分	別記3

シンクロナイズト・スケートイング

自由選択				ショート・プログラム(Sr・Jrのみ) フリー・ステータイング
------	--	--	--	------------------------------------

ペア・スケートイング

自由選択				フリー・ステータイング
------	--	--	--	-------------

アイスダンス(※オープン参加の為、採点は無し)

自由選択	ブロンズ以上 (パートナーの1名は所持していること)	日本スケート連盟主催・主管大会に出場した者。または出場予定の者。		フリー・ステータイング
------	-------------------------------	----------------------------------	--	-------------

留意事項

- 7級のジュニア年齢以下の選手は、選手権クラス・ジュニア選手権クラス・ノービスクラスのいずれかを選択して出場することができる。

競技課題の内容(No.1)

ショートプログラム 必須要素

シニア・シングル 滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	
b)単独ジャンプ	<u>トリプルまたはクワド・ジャンプ</u>	<u>トリプル・ジャンプ</u>
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3、2+4、3+4	2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	着氷後 最少8回転	
e)スピン	足換え1回の キャメルまたはシット	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	フライング・スピンのランディングポジションとは異なるもの	
	各足6回転(合計12回転)	8回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

ジュニア選手権・5級クラス (2019-2020)

滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル ※※
b)単独ジャンプ	ダブルまたはトリプル・ <u>ループ</u>	
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3	2+2、2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	フライング・ <u>シット</u> ・スピン	
	着氷後 最少8回転	
e)スピン	足換え1回の キャメル・スピン	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しの <u>キャメル</u> ・スピン
	各足6回転(合計12回転)	
	各足6回転(合計12回転)	8回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

※※ 5級クラスはシングル・アクセルでも可

競技課題の内容(No.2)

ノービス A プログラム 演技時間 男女共3分(±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大6つ	
	第一ジャンプとして、ループ・ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む。	
	1つはアクセル系のジャンプを含む	
	ダブルアクセルを含む、いかなるダブル・ジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シーケンスとの一部としても)2回まで トリプルの2種類のみを、	
	ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シーケンス中で繰り返すことが可能。 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション、あるいはジャンプ・シーケンスは2つまで可能 ジャンプ・コンポのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	フライング・スピン(足換え無し、姿勢変更無し)(最小6回転)	
	キャメルまたはシット・スピン	スピンレイバックまたは サイドウエイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのキャメルまたはシット・スピン
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングの入りは不可、最少6回転(足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと スピン・コンビネーション	
	フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最小10回転	
ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンスを最大1つ	

※ ポジションと認めてもらうには2回転以上必要

ノービスBプログラム 演技時間 男女共2分30秒(±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大5つ	
	第一ジャンプとして、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む。	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む	
	アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シーケンスとの一部としても)2回まで トリプルの2種類のみ、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シーケンス中で繰り返すことが可能。 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シーケンスは2つまで可能	
	ジャンプ・コンビネーションのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	フライング・スピン 足換え無し 姿勢変更無し 最小6回転	
	キャメルまたはシット・スピン	スピンレイバックまたは サイドウエイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのキャメルまたはシット・スピン
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングの入りは不可、最少6回転(足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと スピン・コンビネーション	
	フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意、最小10回転	
ステップ	コレオグラフィック・シーケンス	
	形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOEのみで評価される	
	少なくとも1つの、支持なしスパイラルが必要(※1)	

※1 スパイラルとは、一方のブレードが氷面に接し、(膝と足の両方を含む)フリー・レッグがヒップより高い姿勢のことである。

(キックではない。ウィンドミル(イリュージョン)を除く。エッジは問わない)

競技課題の内容(No.3)

【別記1】 2級クラス 男女共 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを 2 回含むことが出来る。

第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内 1 つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった2種類を2個 (レベルは認定)

1つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計 10 回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シーケンス 最大レベル 1 で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シーケンス

【別記2】 1 級クラス 男女共 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを 1 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ不可

b) スピン要素 最 I 個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)最大レベル1で評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シーケンス 最大レベル B で評価をする。

シーケンスの長さは 1/2 以上で認定する。

【別記3】 初級以下クラス 男女共 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを 1 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

競技課題の内容(No.4)

シングル・スケーティング

- ・滑走時間の過不足は規定時間の過不足5秒ごとに1.0が減点される。
- ・スピンと認められるには3回転以上が必要、3回転未満は無価値となる。
- ・**不足している回転が、1/4 回転以上** 1/2 回転未満の場合には、Under-rotated “<”、1/2回転以上の場合にはDowngraded “<<”となる。
- ・シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツ・ジャンプとは異なる)

【選手権・ジュニア選手権】

- ・**シングル1.1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、ショートプログラムは最後の1本、フリー・スケーティングは最後の3本とする。**

【ノービス】

- ・日本スケート連盟ノービス競技会における演技の中断による減点
プログラムが中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0.5を減点する。
例えば 11秒～20秒 0.5 21秒～30秒 1.0 31秒～40秒 1.5
競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合
上記の中断を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。
レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し2.5を減点する。
- ・プログラム・コンポーネントの係数は 男子2.0、女子1.6とする。
- ・**ノービスクラスの1.1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、最後の2つとする。(ノービスBは1.1倍のボーナス無し)**

【2級以下ロークラス】

- ・規定されている最大ジャンプ数のうち、第一ジャンプが重複したものは無価値となる。
- ・転倒は1回につき0.2減点される。
- ・2級以下ロークラスにおける演技中断の減点
プログラムが中断が起こった場合には、レフリーは10秒毎に0.2を減点する。
レフリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフリーは中断全体に対し1.0を減点する。